

# JB Customer Report カスタマーレポート

RISOGRAPH MF635

当社で実際に機械をご導入いただいたお客様の  
「生の声」をご紹介いたします！ 取材：営業部 営業企画推進課

## スマイル 様

スマイル代表取締役の鈴木様に2021年5月に導入したRISOGRAPH MF635についてお話を伺いました。



### 圧倒的印刷スピードとコストで実現する自社独自のチラシ印刷

当社は、主婦の店として中津川市に1959年に誕生し、今は地域の皆さんに愛されるスーパーマーケット・スマイルとして市内4店舗(駒場店・中村店・なすび川店・付知店)運営しています。店舗はお客様と私たちとの「信頼の場」であると考え、信頼は良品正価の保証と買物の愉しさの提供から生まれることをモットーに、お客様が店舗に愉しく・期待を持ってご来店いただけるように、チラシの折り込みにはこだわりがあります。

当社では旬な商品をリアルタイムにお客様に知って頂くために、毎週2回程度新聞の折込チラシをリソグラフMF635を使って印刷を行い、もちろん原稿も各店舗分含めすべて自社内で作成しています。4店舗分の印刷となりますと月間で12~15万枚程の印刷枚数となります。リソグラフMF635は150枚/分のスピードで印刷をする事ができますし、用紙サイズがB4やA3でも印刷スピードが減速せず高速で印刷が可能ですので外注せずに内製化出来ています。

そして当社としてリソグラフを使う大きなメリットは、多枚数印刷を低成本で印刷できることです。外注は短納期の場合コストも高いですが、リソグラフは単一原稿で4000枚以上印刷する場合、0.12円/枚(2色)で印刷できるとお聞きしていますので、圧倒的に安いコストですよね。単純計算で15万枚印刷しても印刷コストが約2万円というのはリソグラフでしか実現できないですよ。

### 2色印刷の折り込み印刷のこだわり

当社の折込チラシは、単色印刷ではなく2色で印刷を行っています。赤色が使用できることで、目立たせたい部分に色付けをすることができ、お客様の目を引くチラシ印刷ができています。最近ではカラーチラシやデジタルチラシが主流ですが、当社では一貫して2色印刷にこだわっています。PCからデータを印刷機に直接出力して印刷していますが、食品やお弁当などの写真も黒と赤を掛け合わせてまるで2色以上の色で印刷したような出来上がり(疑似カラー)で印刷ができるので、写真が載ったチラシにもメリハリが出ますし、伝えたい情報をお客様にお伝えする場合に、2色のほうが視認性が良い場合もありますのでフル活用させてもらっています。

### 印刷機をフル活用！

当社は、自宅前で買い物ができる移動スーパー「とくしま」に加盟しており、その移動販売車で営業をするときに使用する名刺や、店休日の案内、訪問した際に不在のお客様へお渡しする案内文書の印刷などにもリソグラフを活用しています。高齢のお客様や小さいお子様がいるお客様の利用が多い為、印刷をする時に黄色やピンクのカラー用紙で印刷をし、より目にとまりやすい工夫を行っています。リソグラフは用紙対応力も大変高いので、いろんな印刷の工夫にチャレンジできるので、これからも地域の方に貢献できるようにチラシをこだわって作っていきたいですね。



### 営業担当者の声

RISOGRAPHシリーズを長年ご愛用いただき誠にありがとうございます。この度は、RISOGRAPH MF635を導入いただき、日々の業務に欠かせない役割を担わせていただいていることをうれしく思います。現場では2色機の特性をうまく利用し、能力をフルに活用していただき、スマイル様独自の魅力溢れるオリジナリティあるチラシ印刷のお手伝いをさせて頂いていることを大変うれしく思います。今後はRISOGRAPHのさらなる活躍の可能性を広げられるようご提案と今以上にお客様の魅力を伝えられるような、お手伝いをご一緒にさせて頂けるよう精一杯尽力いたします。



担当営業：三宅 優佑